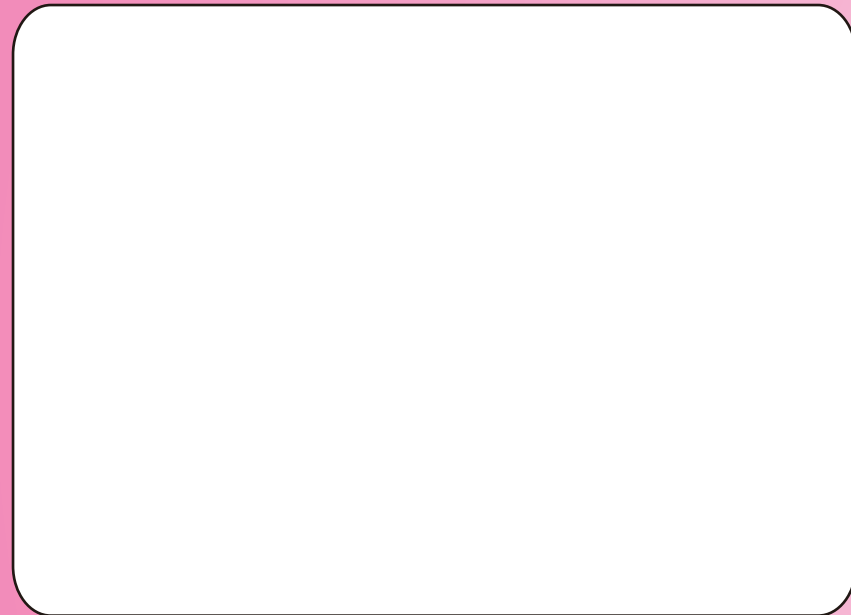




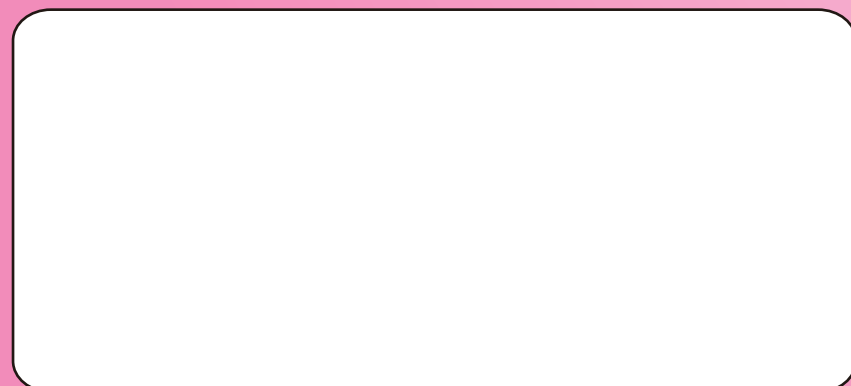
特約店



サンビックホールディングス **SVHD** グループ

水谷ペイント株式会社

札幌営業所 〒003-0006 札幌市白石区東札幌6条5-2-6 TEL:(011)824-5711	本社 〒532-0006 大阪市淀川区西三国4丁目3番90号 TEL:(06)6391-3151
---	---



**NEXT
SERIES**

catalog

カタログ記載の内容は予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

OND2202

適合素材

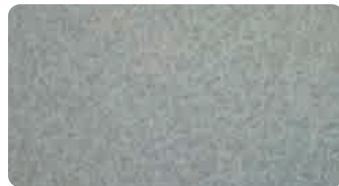
- 複層仕上塗材の塗替え
- 薄付け仕上塗材の塗替え
- 窯業系サイディングボードの塗替え
- 金属系サイディングボードの塗替え

モルタル、コンクリート面への新規塗装は当社営業担当にご相談ください

■ 複層仕上塗材



■ 薄付け仕上塗材



■ 窯業系サイディングボード



■ 金属系サイディングボード

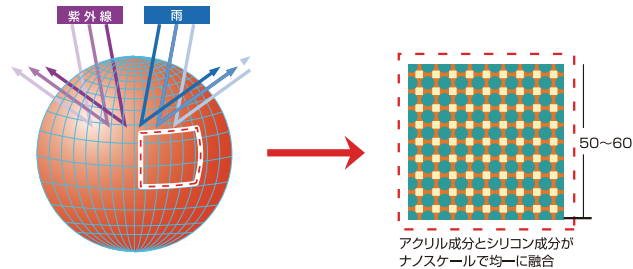


適合上塗り材

北海道の気候に合わせてカスタマイズされた上塗り塗料を3種類ご用意しました。

NEXTシリーズだけ! ハルス増強による特別なハイラジカル制御を実現!

NANOSILICON ナノシリコンW NEXT



当社独自の樹脂開発技術(ナノシリコンテクノロジー)によりナノレベルでアクリルシリコン樹脂の均一な基盤を形成し、樹脂性能を最大限まで引き出すことに成功しました。

低汚染 防カビ性 高耐候性 防藻性

透湿性

艶有り

耐変色性

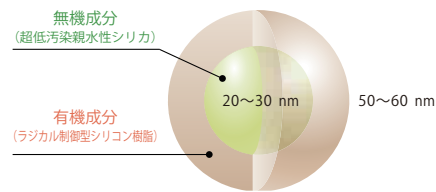
低臭・無公害

ハイラジカル制御

セルフクリーニング

期待耐用年数
8~12年

ナノコンポジットW NEXT



ナノコンポジットエマルジョンは、20~30nmの超低汚染親水性シリカの周りをラジカル制御型シリコン樹脂で覆った非常に小さなエマルジョン樹脂です。

産学官で共同開発したナノコンポジットエマルジョン樹脂を使用し、かつてない超低汚染性を実現しました。また、機能性を落とさず環境対策も可能です。

共同特許取得
産:水谷ペイント
学:京都工芸繊維大学
官:科学技術復興機構

超低汚染 防カビ性 超耐候性 防藻性

透湿性

3分艶有り

耐変色性

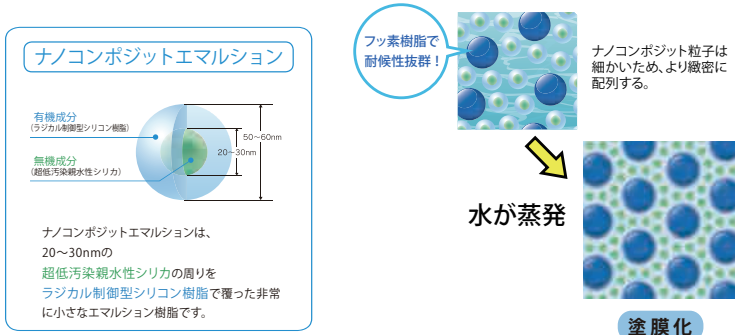
低臭・無公害

ハイラジカル制御

セルフクリーニング

期待耐用年数
10~15年

ナノコンポジットF NEXT



ナノコンポジットエマルジョンは、20~30nmの超低汚染親水性シリカの周りをラジカル制御型シリコン樹脂で覆った非常に小さなエマルジョン樹脂です。

フッ素樹脂は化学的安定性により塗料用樹脂の中で最高の耐候性を有します。

超低汚染 防カビ性 超耐候性 防藻性

透湿性

3分艶有り

耐変色性

低臭・無公害

ハイラジカル制御

セルフクリーニング

期待耐用年数
16~20年

適合上塗りの性能

寒冷地に最適!!

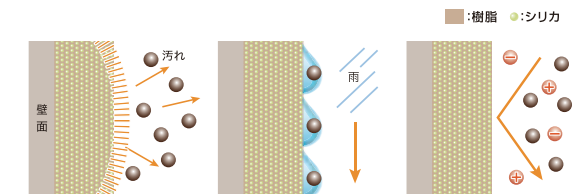
防カビ・防藻性に優れる!



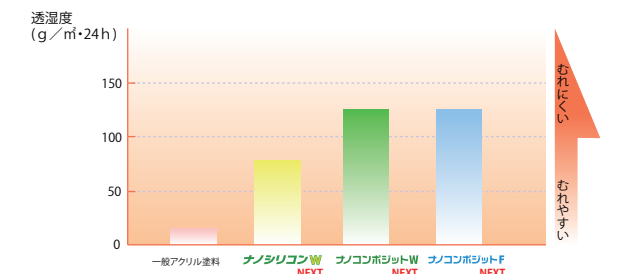
外壁の美しさを損ない、劣化を促進させるカビや藻を長期間にわたって防ぎます。

セルフクリーニング機能

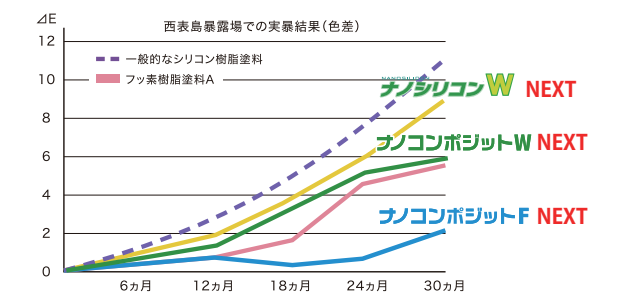
ネクストシリーズはセルフクリーニング機能により汚れの付着を防ぎます。



優れた透湿性で凍害を防止!



抜群の耐候性!



強烈な西表島暴露場の紫外線による劣化にも抜群の耐候性を発揮します。

知っておきたい

NEXTシリーズだけのハルス増強!

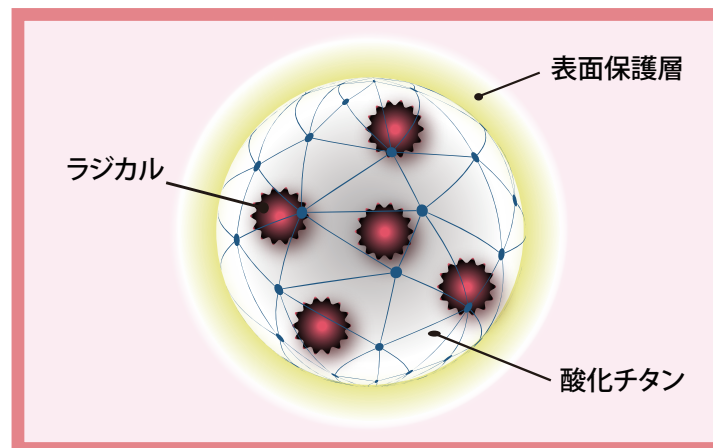
ハイラジカル制御について!

"ラジカル"とは、紫外線などによって発生し塗膜をどんどん劣化させていく破壊王。破壊王ラジカルの増殖を防ぐこと、それこそがラジカル制御です。制御することで、劣化しにくい塗膜になります。

●ラジカル制御の方法●

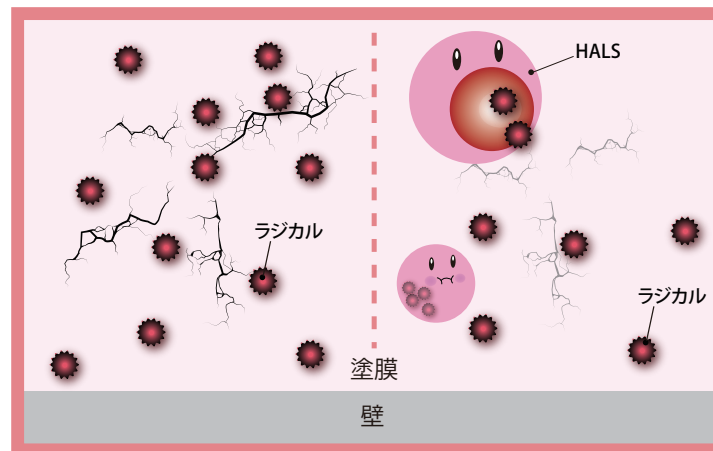
1 酸化チタンの表面保護

ラジカルの発生を促進する酸化チタン(白の原料)の表面をコーティングし保護することで、ラジカルが増えないようにブロックします。



2 ラジカル捕獲剤(HALS)を使う

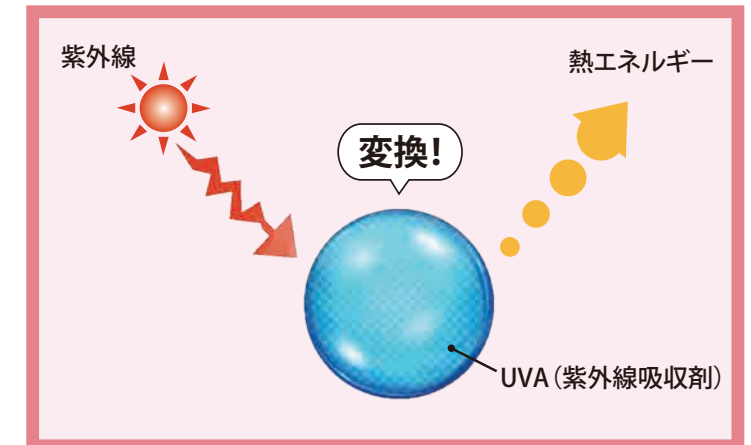
HALS(ハルス)とは光による劣化を防ぐ、食品で例えると防腐剤のようなもの。HALSにラジカルを食べさせることで連鎖的な塗膜劣化を防ぎます。



ラジカル制御していない壁 ラジカル制御している壁

3 紫外線吸収剤(UVA)を使う

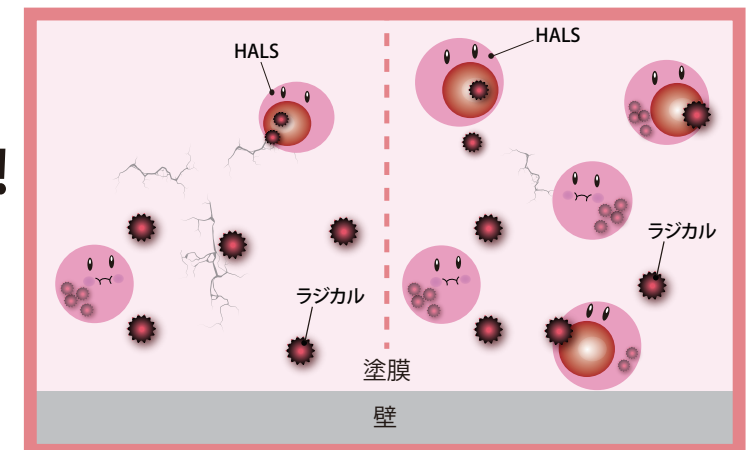
ラジカルは紫外線によっても発生するものなので、原因である紫外線を吸収して熱エネルギーに変換することでラジカルの発生を防ぎます。



NEXT
特別配合

4 ハイラジカル制御で次(NEXT)の時代へ!

NEXTシリーズは更に多くのHALSを配置! それにより、多くのラジカルが捕獲可能になり塗膜の破壊原因を極限まで減らしています。



ラジカル制御 ハイラジカル制御

知ってた?

ラジカル制御は当たり前!

そもそもラジカルの発生しにくい酸化チタンを使用し、かつHALSやUVAの使用が一般的となっている塗料業界では、ラジカル制御技術は実は当たり前の話なのです。NEXTシリーズでは、さらにナノテクノロジーを応用することでより高性能な塗料を提供しています。

標準塗装仕様:塗り替え塗装

- 複層仕上塗材、薄付け仕上塗材の塗り替え



上塗り:各種NEXTシリーズ
※ナノコンポジットF NEXTのみ中塗があります。
 下塗り:ナノコンポジットシーラー NEXT または ナノコンポジットフィラーNEXT
 旧塗膜:複層仕上塗材、薄付け仕上塗材

●パターンを変える場合

工程	使用塗料	希釈率	塗装方法	塗回数(回)	塗付量(kg/m ² /回)	塗面積(m ² /セット)	塗装間隔(23℃)		
							工程内	工程間	最終養生
素地調整	付着物(ゴミ、ほこり、苔、カビ、油脂類)をワイヤーブラシ、皮スキ、タワシ、高圧洗浄で丁寧に除去し、十分に乾燥させる。								
下地調整材	ナノコンポジットフィラーNEXT 16kg	1~4% (希釈水)	マスチックローラー	1	0.8~1.2	13~20	—	16h以上	—
ナノシリコンW NEXT									
上塗り	ナノシリコンW NEXT 15kg	3~10% (希釈水)	ハケ・ローラー エアレス	2	0.12~0.16	47~63	2h以上	—	24h以上
ナノコンポジットW NEXT									
上塗り	ナノコンポジットW NEXT 15kg	4~8% (希釈水)	ハケ・ローラー	2	0.12~0.18	42~63	2h以上	—	24h以上
ナノコンポジットF NEXT									
中塗り	ナノコンポジットF NEXT中塗 15kg	4~8% (希釈水)	ハケ・ローラー	1	0.14~0.2	75~107	—	2h以上	—
上塗り	ナノコンポジットF NEXT 15kg	4~8% (希釈水)	ハケ・ローラー	1	0.14~0.2	75~107	—	—	24h以上

●パターンを変えない場合

工程	使用塗料	希釈率	塗装方法	塗回数(回)	塗付量(kg/m ² /回)	塗面積(m ² /セット)	塗装間隔(23℃)		
							工程内	工程間	最終養生
素地調整	付着物(ゴミ、ホコリ、苔、カビ、油脂類)をワイヤーブラシ、皮スキ、タワシ、高圧洗浄機で丁寧に除去し、十分に乾燥させる。								
下塗り	ナノコンポジットシーラー NEXT 15kg	既調合	ハケ・ローラー	1	0.1~0.2	75~150	—	2h以上	—
ナノシリコンW NEXT									
上塗り	ナノシリコンW NEXT 15kg	3~10% (希釈水)	ハケ・ローラー エアレス	2	0.12~0.16	47~63	2h以上	—	24h以上
ナノコンポジットW NEXT									
上塗り	ナノコンポジットW NEXT 15kg	4~8% (希釈水)	ハケ・ローラー	2	0.12~0.18	42~63	2h以上	—	24h以上
ナノコンポジットF NEXT									
中塗り	ナノコンポジットF NEXT中塗 15kg	4~8% (希釈水)	ハケ・ローラー	1	0.14~0.2	75~107	—	2h以上	—
上塗り	ナノコンポジットF NEXT 15kg	4~8% (希釈水)	ハケ・ローラー	1	0.14~0.2	75~107	—	—	24h以上

※下地が濃色で上塗りに淡彩色を塗装する場合など、隠れ不足が気になる場合は「ナノコンポジットシーラーNEXT 白」をご使用ください。

- 窯業系サイディングボードの塗り替え



上塗り:各種NEXTシリーズ
※ナノコンポジットF NEXTのみ中塗があります。
 下塗り:ナノコンポジットシーラー NEXT または リフレッシュフィラーNEXT
 旧塗膜:窯業系サイディングボード

●旧塗膜の劣化が軽度な場合

工程	使用塗料	希釈率	塗装方法	塗回数(回)	塗付量(kg/m ² /回)	塗面積(m ² /セット)	塗装間隔(23℃)		
							工程内	工程間	最終養生
素地調整	付着物(ゴミ、ホコリ、苔、カビ、油脂類)をワイヤーブラシ、皮スキ、タワシ、高圧洗浄機で丁寧に除去し、十分に乾燥させる。								
下塗り	ナノコンポジットシーラー NEXT 15kg	既調合	ハケ・ローラー	1	0.1~0.2	75~150	—	2h以上	—
ナノシリコンW NEXT									
上塗り	ナノシリコンW NEXT 15kg	3~10% (希釈水)	ハケ・ローラー エアレス	2	0.12~0.16	47~63	2h以上	—	24h以上
ナノコンポジットW NEXT									
上塗り	ナノコンポジットW NEXT 15kg	4~8% (希釈水)	ハケ・ローラー	2	0.12~0.18	42~63	2h以上	—	24h以上
ナノコンポジットF NEXT									
中塗り	ナノコンポジットF NEXT中塗 15kg	4~8% (希釈水)	ハケ・ローラー	1	0.14~0.2	75~107	—	2h以上	—
上塗り	ナノコンポジットF NEXT 15kg	4~8% (希釈水)	ハケ・ローラー	1	0.14~0.2	75~107	—	—	24h以上

※塗付量に希釈水は含まれていません。塗付量は条件(旧塗膜の劣化状況、旧塗膜のテクスチャー(パターン)等)により増減します。
 ※下地が濃色で上塗りに淡彩色を塗装する場合など、隠れ不足が気になる場合は「ナノコンポジットシーラーNEXT 白」をご使用ください。

● 高密着シーラーNEXT (光触媒等の難付着性基材には以下を下塗りとして使用することも可能です。)

工程	使用塗料	希釈率	塗装方法	塗回数(回)	塗付量(kg/m ² /回)	塗面積(m ² /セット)	塗装間隔(23℃)		
							工程内	工程間	最終養生
下塗り	高密着シーラーNEXT 主剤 10kg 硬化剤 1kg	既調合	ハケ ローラー エアレス	1 ^{※1} (~2)	0.1~0.15	73~110	— (4h以上)	5h以上 7日以内	—

※1 下地の吸い込みが著しい場合は2回塗りしてください。工程内での塗装間隔時間は4時間以上です。
 ※ 光触媒サイディングに塗装する場合は透けないように、上塗り塗料は規定量を塗付していただき、塗りムラや透けがないようご注意ください。
 ※ さびの発生源、釘頭等にはあらかじめ「水系ハイエボンNEXT」を塗付してください。

●旧塗膜の劣化が著しい場合

工程	使用塗料	希釈率	塗装方法	塗回数(回)	塗付量(kg/m ² /回)	塗面積(m ² /セット)	塗装間隔(23℃)		
							工程内	工程間	最終養生
素地調整	付着物(ゴミ、ホコリ、苔、カビ、油脂類)をワイヤーブラシ、皮スキ、タワシ、高圧洗浄機で丁寧に除去し、十分に乾燥させる。								
下地調整剤	リフレッシュサフェーサーNEXT 16kg	3~5% (希釈水)	ハケ・ローラー	1	0.2~0.5	32~80	—	3h以上	—
ナノシリコンW NEXT									
上塗り	ナノシリコンW NEXT 15kg	3~10% (希釈水)	ハケ・ローラー エアレス	2	0.12~0.16	47~63	2h以上	—	24h以上
ナノコンポジットW NEXT									
上塗り	ナノコンポジットW NEXT 15kg	4~8% (希釈水)	ハケ・ローラー	2	0.12~0.18	42~63	2h以上	—	24h以上
ナノコンポジットF NEXT									
中塗り	ナノコンポジットF NEXT中塗 15kg	4~8% (希釈水)	ハケ・ローラー	1	0.14~0.2	75~107	—	2h以上	—
上塗り	ナノコンポジットF NEXT 15kg	4~8% (希釈水)	ハケ・ローラー	1	0.14~0.2	75~107	—	—	24h以上

● 高密着シーラーNEXT (光触媒等の難付着性基材には以下を下塗りとして使用することも可能です。)

工程	使用塗料	希釈率	塗装方法	塗回数(回)	塗付量(kg/m ² /回)	塗面積(m ² /セット)	塗装間隔(23℃)		
							工程内	工程間	最終養生
下塗り	高密着シーラーNEXT 主剤 10kg 硬化剤 1kg	既調合	ハケ ローラー エアレス	1 ^{※1} (~2)	0.1~0.15	73~110	— (4h以上)	5h以上 7日以内	—

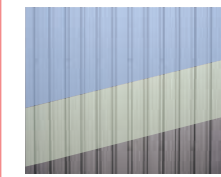
※1 下地の吸い込みが著しい場合は2回塗りしてください。工程内での塗装間隔時間は4時間以上です。
 ※ 光触媒サイディングに塗装する場合は透けないように、上塗り塗料は規定量を塗付していただき、塗りムラや透けがないようご注意ください。
 ※ 下地が濃色で上塗りに淡彩色を塗装する場合など、隠れ不足が気になる場合は「ナノコンポジットシーラーNEXT 白」をご使用ください。
 ※ さびの発生源、釘頭等にはあらかじめ「水系ハイエボンNEXT」を塗付してください。

●コンクリート・モルタル面の新規塗装



上塗り:各種NEXTシリーズ
※ナノコンポジットF NEXTのみ中塗があります。
 下塗り:ナノコンポジットシーラー NEXT
 基材:コンクリート・モルタル

●金属系サイディングボードの塗り替え



上塗り:各種NEXTシリーズ
※ナノコンポジットF NEXTのみ中塗があります。
 下塗り:水系ハイエポキシ NEXT
 旧塗膜:金属系サイディングボード

●パターンをつける場合

工程	使用塗料	希釈率	塗装方法	塗回数(回)	塗付量(kg/m ² /回)	塗面積(m ² /セット)	塗装間隔(23℃)		
							工程内	工程間	最終養生
素地調整	付着物(ゴミ、ホコリ、苔、カビ、油脂類)をワイヤーブラシ、皮スキ、タワシ、高圧洗浄機で丁寧に除去し、十分に乾燥させる。								
下塗り	ナノコンポジットシーラー NEXT 15kg	既調合	ハケ・ローラー	1	0.1~0.2	75~150	—	2h以上	—
下地調整材	ナノコンポジットフィラーNEXT 16kg	1~4% (希釈水)	マスチックローラー	1	0.8~1.2	13~20	—	16h以上	—
ナノシリコンW NEXT									
上塗り	ナノシリコンW NEXT 15kg	3~10% (希釈水)	ハケ・ローラー エアレス	2	0.12~0.16	47~63	2h以上	—	24h以上
ナノコンポジットW NEXT									
上塗り	ナノコンポジットW NEXT 15kg	4~8% (希釈水)	ハケ・ローラー	2	0.12~0.18	42~63	2h以上	—	24h以上
ナノコンポジットF NEXT									
中塗り	ナノコンポジットF NEXT中塗 15kg	4~8% (希釈水)	ハケ・ローラー	1	0.14~0.2	75~107	—	2h以上	—
上塗り	ナノコンポジットF NEXT 15kg	4~8% (希釈水)	ハケ・ローラー	1	0.14~0.2	75~107	—	—	24h以上

※下地が濃色で上塗りに淡彩色を塗装する場合など、隠れ不足が気になる場合は「ナノコンポジットシーラーNEXT白」をご使用ください。

●パターンをつけない場合

工程	使用塗料	希釈率	塗装方法	塗回数(回)	塗付量(kg/m ² /回)	塗面積(m ² /セット)	塗装間隔(23℃)		
							工程内	工程間	最終養生
素地調整	付着物(ゴミ、ホコリ、苔、カビ、油脂類)をワイヤーブラシ、皮スキ、タワシ、高圧洗浄機で丁寧に除去し、十分に乾燥させる。								
下塗り	ナノコンポジットシーラー NEXT 15kg	既調合	ハケ・ローラー	1	0.1~0.2	75~150	—	2h以上	—
下地調整材	ナノコンポジットフィラーNEXT 16kg	1~4% (希釈水)	マスチックローラー	1	0.8~1.2	13~20	—	16h以上	—
ナノシリコンW NEXT									
上塗り	ナノシリコンW NEXT 15kg	3~10% (希釈水)	ハケ・ローラー エアレス	2	0.12~0.16	47~63	2h以上	—	24h以上
ナノコンポジットW NEXT									
上塗り	ナノコンポジットW NEXT 15kg	4~8% (希釈水)	ハケ・ローラー	2	0.12~0.18	42~63	2h以上	—	24h以上
ナノコンポジットF NEXT									
中塗り	ナノコンポジットF NEXT中塗 15kg	4~8% (希釈水)	ハケ・ローラー	1	0.14~0.2	75~107	—	2h以上	—
上塗り	ナノコンポジットF NEXT 15kg	4~8% (希釈水)	ハケ・ローラー	1	0.14~0.2	75~107	—	—	24h以上

※下地が濃色で上塗りに淡彩色を塗装する場合など、隠れ不足が気になる場合は「ナノコンポジットシーラーNEXT白」をご使用ください。

●旧塗膜の劣化が軽度な場合

工程	使用塗料	希釈率	塗装方法	塗回数(回)	塗付量(kg/m ² /回)	塗面積(m ² /セット)	塗装間隔(23℃)		
							工程内	工程間	最終養生
素地調整	付着物(ゴミ、ホコリ、苔、カビ、油脂類)をワイヤーブラシ、皮スキ、タワシ、高圧洗浄機で丁寧に除去し、十分に乾燥させる。								
下塗り	水系ハイエポキシ NEXT 主剤9kg 硬化剤6kg	既調合	ハケ・ローラー	1	0.1~0.2	75~150	—	2h以上	—
ナノシリコンW NEXT									
上塗り	ナノシリコンW NEXT 15kg	3~10% (希釈水)	ハケ・ローラー エアレス	2	0.12~0.16	47~63	2h以上	—	24h以上
ナノコンポジットW NEXT									
上塗り	ナノコンポジットW NEXT 15kg	4~8% (希釈水)	ハケ・ローラー	2	0.12~0.18	42~63	2h以上	—	24h以上
ナノコンポジットF NEXT									
中塗り	ナノコンポジットF NEXT中塗 15kg	4~8% (希釈水)	ハケ・ローラー	1	0.14~0.2	75~107	—	2h以上	—
上塗り	ナノコンポジットF NEXT 15kg	4~8% (希釈水)	ハケ・ローラー	1	0.14~0.2	75~107	—	—	24h以上

※金属系サイディングの種類によっては仕様が変わる可能性がありますので、一度販売店にご相談ください。

荷姿・設計価格

トップコートに光触媒コーティングを塗装することで高級仕様が可能です!

※詳細につきましてはP11~12をご確認ください。

分類	製品名	塗回数	荷姿	設計価格 (円/m ²)
トップコート	光触媒コーティング	2	—	¥4,000 ※1
上塗り材	ナノシリコンW NEXT	2	15kg・4kg	¥2,700
	ナノコンポジットW NEXT	2	15kg・4kg	¥3,300
	ナノコンポジットF NEXT	1	15kg	¥3,000
中塗り材	ナノコンポジットF NEXT中塗	1	15kg	¥1,800
下塗り材	ナノコンポジットフィラー NEXT	1	16kg	薄塗り ¥1,200 厚塗り ¥1,800
	ナノコンポジットシーラー NEXT クリヤー	1	15kg	¥1,200
	ナノコンポジットシーラー NEXT 白	1	15kg	¥1,200
	リフレッシュサフェーサー NEXT	1	15kg	¥1,500
	水系ハイエポキシ NEXT	1	15kgセット (主剤9kg 硬化剤6kg)	¥1,650 ※1
	高密着シーラー NEXT	1	11kgセット (主剤10kg 硬化剤1kg)	¥1,800 ※1

※1 表記の設計価格はセット価格になります。
 ※施工規模は200㎡以上を基準としています。

汚れにくい機能(超低汚染性)を最大限に発揮するために。

NEXTシリーズは、親水性の塗膜でセルフクリーニング機能が発揮されます。しかし、汚れが集中する部位や雨があたらない環境下では、「汚れにくい」機能が低下したり、発揮するのに時間を要したりする場合があります。また、無機質の汚れに対してはセルフクリーニング機能は期待できません。

汚れの種類

- 有機質(親油性)の汚れ** 自動車排気ガスに含まれる油成分の汚れなど
- 無機質(親水性)の汚れ** さび、黄砂、エフロレッセンス、土砂などの汚れ

汚染が予想される箇所の例とその対策

鉄部(パイプ)などさびの発生が危惧される壁面

写真は塗装前です。



(現象)
壁面に樋の取り付け金具などがある場合、そのさびにより汚染されます。

(対策)
さびの発生が起らないよう、既存のさびを取り除き、適切な防錆塗装で防錆処理を行います。

シーリング材の可塑剤移行による汚染

写真は塗装前です。



(現象)
クラックの補修やサイディングボードの継ぎ目などにシーリング材を充填します。このシーリング材の上にNEXTシリーズを直接塗装した場合、シーリング材の可塑剤が移行して塗膜表面を軟化させ汚れを付着させます。

(対策)
まずシーリング材を確認してください。可塑剤が移行しにくいタイプがあります。詳しくは弊社営業担当にご相談ください。

カビ・藻による汚染

写真は塗装前です。



(現象)
塗り替えの場合、旧塗膜にカビ・藻が残っていて充分除去せずに塗装した場合、塗装後早い段階でカビ・藻が発生します。

(対策)
旧塗膜にカビ・藻が残らないように高圧水洗、デッキブラシ等で充分に除去してください。次亜塩素酸ソーダにより完全に除去するとより効果的です。(使用する場合は土壤汚染にご注意ください。)

パラペット部の汚染

写真は塗装前です。



(現象)
陸屋根(屋上)になっている建物で壁面との境目にあるパラペット部では、特に汚れが集中します。

(対策)
建物の内側に雨水が流れるようにパラペットの形状を内側に傾斜させるか、水切りを設置します。

斜壁(セツバック)

写真は塗装前です。



(現象)
集合住宅などの階段屋根根部分が斜めの壁になっているところでは、それにつながる壁面に汚れが集中します。

(対策)
斜面の端部に水切りを設置し、斜壁を流れてきた汚水が壁面に流れないようにします。

・上部塗膜の劣化したチョーキング粉が付着した場合、白筋となることがあります。

上記の他、樹木が建物に隣接している場合、雨が当たりにくくばかりでなく、葉や樹の汁や花粉などが付着したり、虫が巣を作ったり、鳥の糞尿などにより特殊な汚れが付着し除去しにくくなります。
また、立地条件(環境条件)、建築物の形により汚れが集中しセルフクリーニング機能がうまく発揮しないことがあります。
汚れが集中することが予想される場合は、水切りを設けるなど対策をおすすめします。

注意事項

【仕様全般】

1. 降雨・降雪・強風が予想される時や、高湿度(80%以上)・低気温(5℃以下)の場合は施工を避けてください。高湿度・低気温で塗装した場合、未乾燥状態で夜露などにあたると白化等の不具合を起こすことがあります。
2. 被塗物の表面温度が5℃以下の場合は塗装を避けてください。
3. 塗装乾燥過程で降雨にあった場合、雨水の集中する部位に於いて、汚れが付着することがあります。適切な養生を行うなどして直接雨が当たらない様な処置をお願いします。
4. 塗装直後、降雨や結露等で白化した場合、目直しを行って再度塗装してください。
5. 塗装面のゴミやホコリ等は取り除いてください。
6. 低温、高湿度時は乾燥が遅くなる場合がありますので、塗装後1~2日は粉じんなどの汚染物質の付着にご注意ください。
7. 水洗後、1日以上乾燥を行ってください。
8. 塗料は内容物が均一になるように攪拌してください。薄めすぎは隠ぺい力不足・仕上がり不良等につながりますので、ご注意ください。
9. 塗装間隔時間は標準であり、立地条件や気象条件により異なります。
10. 酢洗いを行う場合は、水をかけた後に行い、その後の水洗は念入りにしてください。
11. ハケ塗り仕上げとローラー塗り仕上げが混在する場合、塗分量・表面肌が異なるために若干の色相差がでますのでハケ塗り部分は希釈を少なくして塗装してください。
12. ローラー塗りの場合、ローラー目は同一方向に揃えるように仕上げてください。ローラー目により色相が異なって見えることがあります。
13. エアレス塗装の場合、塗料の飛散による汚染の可能性がありますので、必ず養生してください。
14. ガラス・アルミサッシ等に付着した場合は、すぐにウエスに水をしみ込ませてふき取ってください。乾いた時は、ラッカーシンナーでふき取ってください。
15. 酸洗いを行う場合は、水をかけた後に行い、その後の水洗は念入りにしてください。
16. 目地部が深い場合は、目地ハケなどで塗装してください。
17. 目地部に塗料がたまった場合や、たれが発生した場合はむら切りしてください。
18. 塗装中に塗料を開放して放置しますと上乾きすることがありますのでご注意ください。また上乾きした塗膜は塗料に混ぜ込まないでください。
19. 補修部分が目立つことがありますので、同一塗料ロット・同一塗装方法で補修してください。また適正希釈にご注意ください。
20. 汚れ・傷等により補修塗りが必要な場合がありますので、使用塗料の控えは取って置き、同一ロット・同一塗装方法で補修してください。
21. 防カビ・防藻性については、下地の条件・塗装の条件・塗装前処理の程度により、カビや藻が発生する可能性があります。
22. シーリング面への塗装は、シーリング材の種類・使用条件により塗膜の汚染・剥離・収縮割れ等の不具合を起こすことがあるため、基本的には行わないでください。やむを得ず行う場合は、塗り重ね適合性を確認してから必ずノンブリードタイプをご使用ください。
23. パテを使用する際は外部用パテをご使用ください。
24. 旧塗膜が弾性塗材の場合は施工を避けてください。スキンの場合は当社営業担当までご相談ください。
25. 水系塗料に使用するハケ・ローラーは水系専用のものをご使用ください。
26. 塗装による臭気で、近隣に迷惑を掛けることがありますので、十分に配慮をお願いします。
27. 製品の安全に関する詳細な内容については、安全データシート(SDS)をご参照ください。

【塗料に関する注意】

1. 使用前には充分攪拌してください。
2. 小分けする場合は、充分攪拌して均一の状態にしてから行ってください。色浮き・色違いの原因となります。
3. 小分けして使用した水系のシーラーは元の石油缶には戻さないでください。
4. 水系塗料の保管は直射日光を避け、冬季には凍結させないよう3℃以上の室内で行ってください。
5. 排水溝には捨てないでください。
6. 化学物質過敏症の人は、塗料に含有している化学物質(VOC等)に過敏に反応される可能性がありますので、充分ご注意ください。
7. 材料の保管・取り扱いは消防法・労働安全衛生法に基づき十分な管理をお願いします。

Wの機能で街の美観を維持。快適空間創造材料 光触媒コーティング



未来を先取りして次(NEXT)の時代へ

自然のパワーを利用したテクノロジーで、街をいつもクリーンに。

用途と対象

街の美観を維持。様々な用途に利用できます。

建築物



- 一般建築物の外壁に
- 資産価値の維持に最適

工場



- 貯槽や倉庫外壁に
- イメージアップの手段として

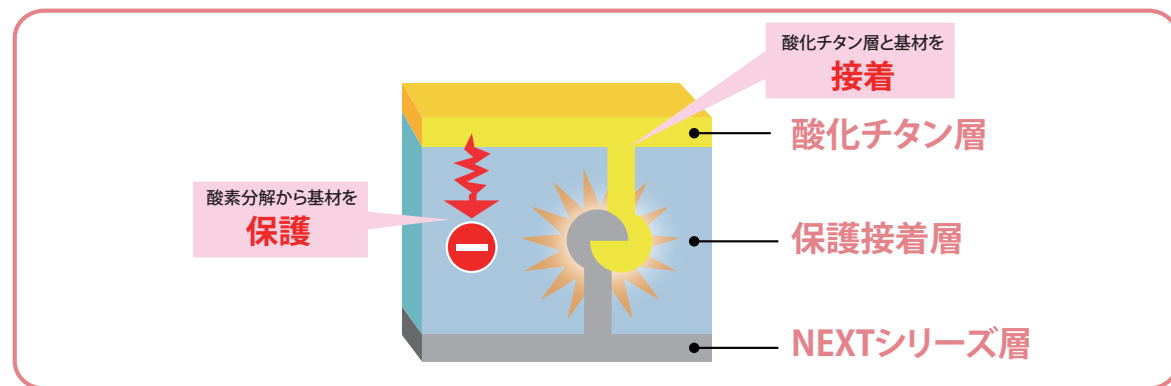
道路資材



- 防音壁やガードレールに
- 美観維持と安全確保を両立

"W"の膜のクリアコート

光触媒2層コーティングは2層のクリアコートで、幅広い基材と強固に密着します。保護接着層(下塗り)の効果により、基材の光触媒活性による分解の抑制、基材と光触媒層の接着、基材からの不純物拡散の阻止などの効果が期待でき、NEXTシリーズ層の風合いをそのままに優れた耐久性を実現します。



標準塗装仕様

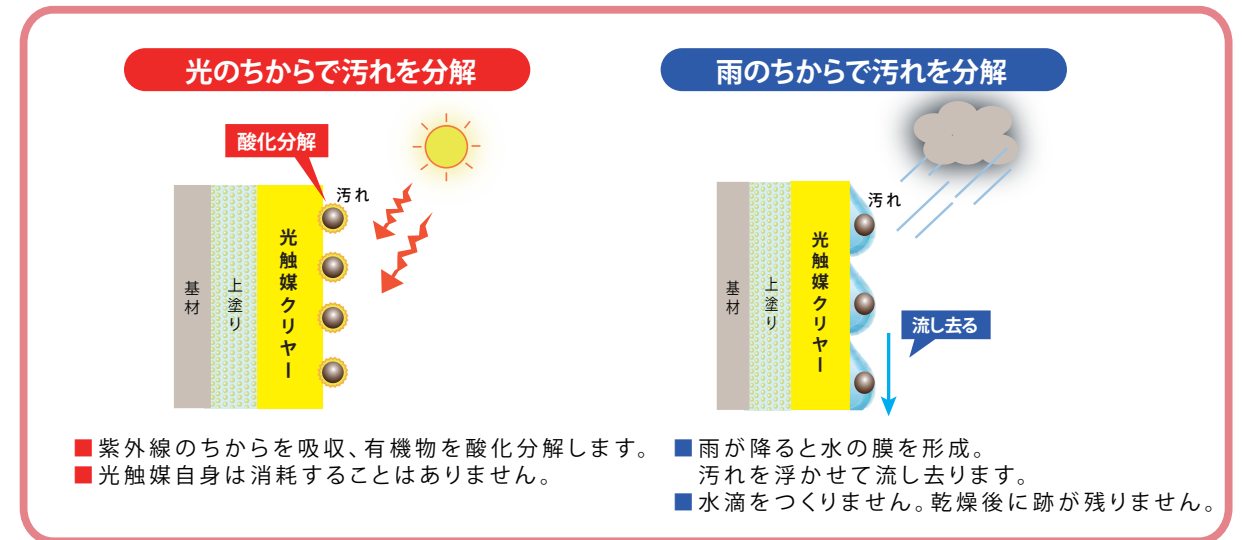
NEXTシリーズのトップコートに光触媒を高級仕様として組むことができます。

工程	使用塗料	希釈率	塗装方法	塗回数(回)	塗付量(kg/m ² /回)	塗面積(m ² /セット)	塗装間隔(23℃)	
							工程内	最終養生
下塗り	光触媒コーティング下塗り 4kg	0~200%	ハケ ローラー エアレス	1	0.02~0.05	80~200	1h	6h
トップコート	光触媒コーティング 4kg	0~300%	ハケ ローラー エアレス	1	0.02~0.05	80~200	—	—

条件・工程	下塗り	トップコート
一般名	保護接着層形成剤	酸化チタン層形成剤
標準塗装膜厚(μm)	2.0	1.0
塗膜硬度	—	3H
希釈剤銘柄	下塗り用希釈剤	トップコート用希釈剤

"W"の機能で汚れない

光触媒の2つの機能(有機物酸化分解、超親水性)で防汚・防滴効果を発揮します。



塗膜性能 (SWOM3000 時間後)

項目	条件	結果	試験方法
塗膜到達硬度	室温放置後、7日間、鉛筆引っかき試験	3H	JIS K 5400 に準拠
塗膜付着性	基版目テープ剥離	25 / 25	
色差の変化	色差計	ΔE 5以下	白色アクリルウレタン塗装版に塗工色差計による測定値
光沢度の変化	光沢度計	保持率 40%以上	白色アクリルウレタン塗装版に塗工光沢度計による測定値

商品名	光触媒コーティング		
光触媒等の種類	酸化チタン		
光触媒等の加工部位	外装材		
光触媒等の効果	測定方法は JIS R1703-1、JIS R1703-2 に準拠		
セルフクリーニング効果	限界接触角	5° 以下 ※1	汚れを洗い流す性能の目安です
	分解活性指数	11.5 ~ 17.2 ※1	汚れを分解する性能の目安です
使用できる場所	屋外		
安全性	急性経口毒性、皮膚一次刺激性、変異原性について、光触媒工業会の安全性基準を満たしていることを確認しています。		
使用上の注意	表面に過度の汚れが付着していると、十分なセルフクリーニング効果が得られませんので、定期的な清掃をお勧めします。		

※1 光触媒工業会の認証基準は限界接触角が 30° 以下であり、小さいほど性能が高いことを表します。分解活性指数の認証基準は 5 以上であり、大きいほど性能が高いことを表します。

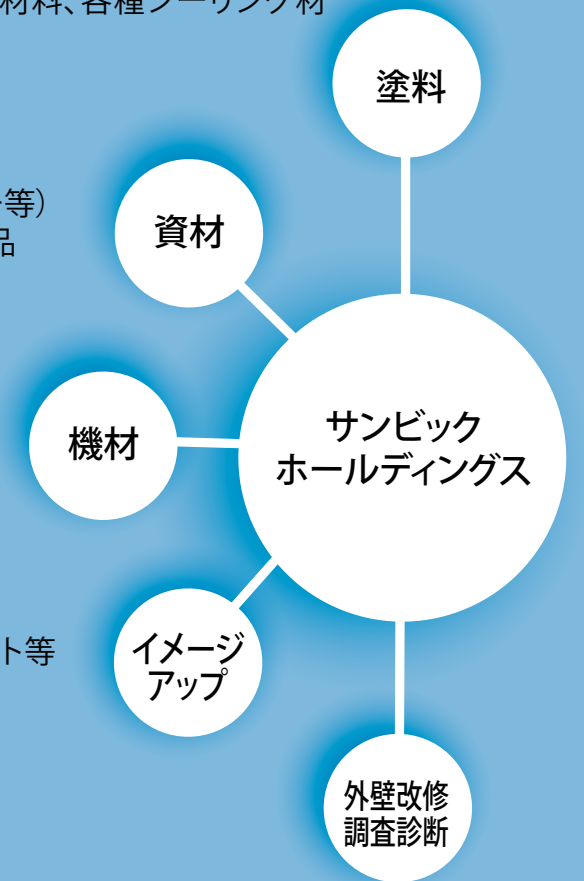
塗料が都市空間に広げる可能性、
その追求が私たちの使命です。
サンビックホールディングス

建築用塗料、鋼構造物防錆塗料、木材用塗料、屋根・床用塗料、
建材・工業用塗料、環境対応型塗料各種防水材料、各種シーリング材

塗装用具(刷毛・ローラー、ケレン具等)
養生品(布テープ、ポリシート、マスカー等)
アスベスト処理工事用品、安全保安用品

仮設資材全般、コンプレッサー、エアレス、発電機
洗浄機、電動工具、エア工具、各種スプレーガン

カッティングシート、デザインシート等
カラーシュミレーション



会社概要

●商号 サンビックホールディングス

●所在地 サンビック株式会社:本社
北海道札幌市豊平区月寒東5条16丁目3番8号
TEL. 011-855-0036
FAX. 011-855-7227

サンビック株式会社
札幌北営業所 / 北海道札幌市東区北50条東2丁目3番12号
TEL. 011-753-8191
FAX. 011-753-8330

株式会社やすもと
札幌支店 / 北海道札幌市白石区米里3条2丁目8番6号
TEL. 011-875-2241
FAX. 011-875-3041

株式会社やすもと
中標津営業所 / 北海道標津郡中標津町東15条南2丁目
TEL. 0153-72-2981
FAX. 0153-72-2818

株式会社やすもと:本社
北海道釧路市仲浜町1番12号
TEL. 0154-24-0021
FAX. 0154-25-8632

サンビック株式会社
函館営業所 / 北海道函館市深堀町16番9号
TEL. 0138-55-9131
FAX. 0138-55-5363

株式会社やすもと
帯広支店 / 北海道帯広市西19条北2丁目9番26号
TEL. 0155-58-2233
FAX. 0155-58-2258